

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 宮尾 紘 司
 幹事 水谷 祥 督
 広報・会報委員長 伊藤 健 文

No. 39

ロータリーは分かちあいの心

ROTARY SHARES

2007~2008年度 RI会長 ウィルフリッド J.ウィルキンソン

きょうの例会

第1230回 平成20年 6月24日(火)
 最終夜間例会(琉球舞踊) 午後6時 於:松楓閣

先週の記録

第1229回 平成20年 6月10日(火) 曇

◆“それでこそロータリー”

◆出席報告

会員	61 (55) 名	出席	44名
出席率	80.00 %		
前々回	5月27日 (修正出席率)	89.09 %	

水谷幹事報告

- 1) 本日例会終了後、次年度合同理事役員会を開催致しますので、担当の方は百合の間にお集まりください。
- 2) 次回例会は6月24日(火)で、今年度最後の夜間例会を午後6時より松楓閣にて開催致しますので、昼間の例会はございません。尚、17日は休会です。

宮尾会長挨拶

先週の土曜日に地区役員・会長幹事懇親会の席で、RI会長賞を皆様のご協力で頂く事が出来ました。

会長賞



ここ厚生年金会館で本日が最後の例会となりました。思い起こせば、初代館長鈴木猛さんから、北野さん、長門さん、中根さん、伊原さん、松永さん、紺矢さんと七代の館長さんにお世話になりました。会場のお世話はもとより、料理、駐車場とワガママな我々の要求に真剣に答えて頂き、感謝に耐えません。

会員のどなたかが、歴代館長に記念品を送られたようです。気がつかない私共をカバーして頂き有難うございます。中根さん、伊原さん、松永さんから礼状が届いてますので、代表して中根さんの礼状を読ませて頂きます。

拝復 久しく御無沙汰いたしております。私 平成七年四月から四年間千種ロータリークラブの会員として、また、愛知厚生年金会館の第四代館長として皆様方に大変お世話になりました。

このたび同会館が閉館のため貴クラブに大変御迷惑をおかけすることとなりOBの一人として心苦しく思っております。

それにも拘らず私にまで立派な記念の品をお届け下さいまして誠に恐縮いたしております。

貴クラブには会館の方こそ長い間御愛顧、御支援をいただいたことに対し、改めてここに厚く御礼申し上げます。

なつかしい四年間の思い出は尽きませんが、貴クラブの益々の御発展と会員の皆様方の御健勝を祈念し、簡単ですが一筆御礼申し上げます。 敬 具
平成二十年六月吉日

中根 三郎

千種ロータリークラブ 御一同様

又、紺矢館長も本日をもって退会されるそうです。10月以降も閉館の為の御仕事が大変かと思いますが、健康には充分留意されます事をお祈り申し上げます。

愛着ある厚生年金会館の最後の立食例会です。充分に名残りを惜しんで下さい。



紺矢寛朗館長へ花束を

◆谷口優君よりゲン・スワン・ティ米山奨学生紹介



初めまして、スワンと申します。簡単に自己紹介をさせていただきます。私の出身はベトナムのハノイでベトナムの主の港ですが、現在は海に道路ができ、大きな船が出入りできなく余り発展していません。

初めての例会で緊張しています。

南山大学ビジネス研究科2年生です。あと1年で卒業するつもりです。研究はマーケティングを始め、経営学を勉強しています。これから皆様にはいろいろ教えていただく事があると思いますのでよろしくお願い致します。

◆6月(現・次年度合同)理事役員会

- 1) 退会願い提出の件。
林 昭一君 職務多忙の為。
- 2) ミャンマー・サイクロン被害、中国・四川省地震
義援金の件。

- 3) 2007~2008年度活動報告の件。
- 4) 2007~2008年度(仮)決算報告の件。
- 5) 2008~2009年度(仮)予算の件。
- 6) 事務局給与の件。

お知らせ

2006~2007年度 浅香ゆき財団奨学生より
三好様
お元気ですか? 今日、2760地区財団に帰国延
期の承認書を送りました。
また、帰国の航空券も手配しました。
12月4日、木曜日名古屋着です。
まだ半年も先ですが、例会はまだ毎週火曜に
行っていますか? もし、可能でしたら、帰国の

報告をできるだけ早くしたいのですが。例会が
金曜日、なんてことはありませんよね。。。
12月10日以降は、兄の結婚式など立て込んでいる
ので、その前に皆様に連絡できればと思います。
今日はデンマークの憲法記念日、そして父の
日でした。
お体に気をつけて。

浅香ゆき

ロータリーの友6月号より

財団設立40周年を迎え

2007年7月1日、ロータリー米山記念奨学会は財団設立40周年を迎えました。今日
まで事業を続けられたのは、ロータリアンたちの情熱があったからです。米山記念奨
学会の故・近藤正夫常務理事は、1983年10月、第250地区(現・第2500地区)米山奨学
委員会主催の会合において、次のような言葉を遺しています。

「事業内容に全く関心がないのに、唯おつき合いとか、その他別の理由で寄付して
も、それでは心が躍りません。(中略)「無関心だが金だけはだすよ」という人も出て
きます。それでも大変有難い、よい奉仕なのです。ただし無関心の方が少数の場合で
す。もし大多数がそうになったら、事業は形骸化して行くこととなります。事業主体と
しても、お金だけ寄付していただければ万事OKとは参りません。命が燃え続けな
ければ、やがてその事業は消えてしまうでしょう」

これまでに積み残した課題もありますが、“よねやま”はこれからも皆さんの声に耳
を傾けながら、事業のさらなる進展を図っていきます。それを支えるのは、皆さんで
す。半世紀にわたって受け継がれてきた夢のたすきは、今、皆さんの手にあるのです。



世界で活躍する米山学
友、母国でロータリア
ンと井戸掘り

よねやまニュース

米山学友の著作が大佛次郎論壇賞に

韓国・世宗大学日本文学科副教授の朴裕河さん(1987-88年/浦和北RC)の著書「和解のために-教科
書・慰安婦・靖国・独島」(2006年平凡社刊)が、第7回大佛次郎論壇賞に輝きました。これは、2005年に韓
国で出版した本の日本語訳版で、経済・文化交流が進んでなお難しい日韓関係を根本から見直し、誰もが避けて
通りがたがるこれらの問題について、両国の認識のずれを狭めようと試みたものです。1月29日に東京で行わ
れた授賞式で、「私は日本を信頼し続けていきたい」と述べた朴さん。世話クラブのロータリアンとの出会い
も、そのような信頼をはぐくむ基盤の一つになったといいます。「そう言えるようにして下さった方々に感
謝の言葉をじかに聞いていただきたい」と、授賞式には当時のカウンセラーの半田昭雄パストガバナーご夫妻
も招き、栄えある授賞の喜びを分かちあいました。

ニコボックス

紺谷 寛朗

愛知県厚生年金会館を昭和57年
から26年間例会場としてご使用い
ただき誠にありがとうございます
です。水野民也初代会長様の「チャ
ーターナイト感激」のお言葉が残っ
ています。10月末愛知厚生年金会館
は営業停止となります。会員の皆
様の最後までのご厚誼をお願い申
上げます。あわせて私も退会させ
ていただくことになりました。星ヶ
丘三越様前での盲導犬カンパが一番
印象にのこっております。千種ロ
タリークラブのご発展と会員の皆様

のご健勝をお祈り申し上げます。

竹内 眞三

年金会場で最終例会。26年お世
話になりました。感謝にたえません
久野 峯一 宮尾 紘司
佐久間 良治
ありがとうございました。厚
生年金会館での最終例会です。ね。
油田 弘佑 足立 一郎
在田 忠之 浅井 誠寿
江口 武史 萩原 喜代子
服部 正夫 林 正路
伊豫田 博明 川端 圭
川浦 忠 小林 明

小山元好西尾佐鈴木和吉
林前川尾佐鈴木和田吉
英雅克西尾佐鈴木和田吉
毅弘也親長武敏理正節
小黒水大佐鈴木遠渡
杉須野水口野鈴木山
啓子登谷野木山
彰志祥弘正聖憲源
子子督和寛男三孝市

厚生年金会館の皆
様長い間本当に有
難うございました

合計
83,000円

次回例会

平成20年7月1日(火)

クラブフォーラム

新・旧会長挨拶

前年度会出席者表彰